

# TEC Technology-based Entrepreneurship Course

キャリアパス探索！企業研究実践講義

2022年度版

博士前期課程科目：全研究科学生対象

イノベーション創出型研究者養成(TEC)

博士後期課程・博士課程科目：全研究科学生対象

イノベーション創出型研究者養成1(TEC1)

イノベーション創出型研究者養成2(TEC2A~H)

イノベーション創出型研究者養成3(TEC3)

イノベーション創出型研究者養成4(TEC4)

求められるのは  
研究の成果を社会でカタチにする力

# INNOVATOR

**IDec**  
Innovative Dr.

国際基幹教育機構  
高度人材育成推進センター

Center for Advanced Education in Entrepreneurship and Innovation.



<https://www.omu.ac.jp/olas/jinzai/tec/>



大阪公立大学  
Osaka Metropolitan University

# 受講Point

- 同期** オンライン受講《同期型》  
Zoom
- 対面** 対面受講(先着予約)  
中百舌鳥C B3棟-116室
- 非同期** オンライン受講《非同期型》  
授業支援システム

## STEP1 事前予約をする

- 対面** 対面受講の予約をする  
対面受講11回の内、1回の受講を必須とする。  
各講義定員50名(先着順)
  - 同期** 7/5・7/12は **A** 又は **B** コース  
どちらかを選択をする
- 〈予約・選択の受付日時〉 4/15(金) 11:00~17:00  
予約の詳細については、「授業支援システム」をご確認ください。

## STEP2 受講する 全15回

- 同期** オンライン受講 ×4-5回  
× ①, ② or ③ の2回は指定

### ① 4/12 TECオリエンテーションを受講する



Zoom詳細について  
URL: <https://onl.la/UbDkK2E>

- A B** どちらかを受講する  
Zoom詳細は、「授業支援システム」参照

- 対面** 対面受講(予約分) ×1回 中百舌鳥C在籍学生  
〈場所〉B3棟 116室  
学生証を出席管理システムにかざし、講義開始までにご着席ください。

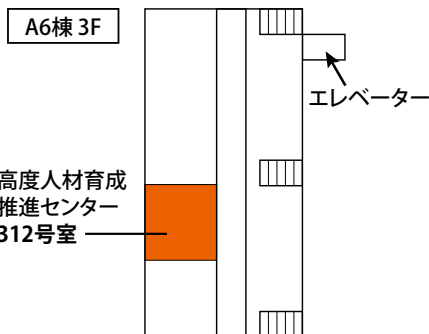
- 非同期** オンライン受講(非同期) ×10回  
対面講義の翌週より配信  
詳細は、「授業支援システム」参照

## 質問をする・対面受講予約キャンセルする



質問シート  
予約キャンセルシート  
に必要事項を入力する。  
URL: <https://urlz.com/HZTHL>

〈中百舌鳥門側〉



**IDec** Innovative Dr. 国際基幹教育機構  
高度人材育成推進センター

TEC: 072-254-8265 (内線2331)  
E-mail: [gr-idec-jinzai@omu.ac.jp](mailto:gr-idec-jinzai@omu.ac.jp)  
HP: <https://www.omu.ac.jp/olas/jinzai/>

# 博士前期課程 (MD)

## イノベーション創出型研究者養成カリキュラム(TEC)

イノベーション創出型研究者養成 火曜日5コマ(16:45~18:15) 中百舌鳥キャンパスB3棟116室  
●中百舌鳥C在籍学生: 全15回のうち、**対面**1回必須、**同期**オンライン[**+**指定2回必須、**+**選択2回必須]、**非同期**オンライン10回を受講する。  
●その他キャンパス在籍学生: 全15回のうち、**同期**オンライン[**+**指定2回必須、**+**選択3回必須]、**非同期**オンライン10回を受講する。  
詳細は、授業支援システムをご確認ください。(下記一部抜粋)

○対面受講については、事前予約(先着申し込み)を行います。  
○7/5,12は、同時に2講義を実施するため、AまたはBコースを事前選択制(先着申し込み)とします。

事前予約&選択の受付日時  
4/15(金)11時-17時

### I. 研究者が持つべきマインド

- +** 4月12日 ①オリエンテーション  
イノベーションの必要性とそれを担う人材  
高度人材育成推進センター長 松井 利之  
統括コーディネーター 浜田 正隆
- +** 4月19日 ②企業経営者からみた高度研究人材の必要性  
一般社団法人関西経済同友会代表幹事 生駒 京子 氏
- +** 4月26日 ③アントレプレナーシップと起業の魅力  
大阪公立大学特任教授 元(株)日立製作所 CVC室長 広瀬 正

### II. インターンシップ報告会

- +** 5月10日 ④研究インターンシップの魅力  
TEC3.4.研究インターンシップ履修生

### III. 企業研究者に必要な知識

- +** 5月17日 ⑤Society 5.0 社会における技術者像  
・グローバルに活躍の場を拓ける技術者  
・イノベーション時代の技術者人材育成  
大阪公立大学特任教授 元日本IBM(株) 辻 智
- +** 5月24日 ⑥ダイバーシティとイノベーション  
事例から紐解く強くてしなやかな組織の作り方  
EY新日本有限責任監査法人 シニアマネージャー 池田 宇太子 氏
- +** 5月31日 ⑦企業における研究開発  
・企業における事業戦略と研究開発戦略  
・これからの研究開発  
・研究開発マネジメントの実際  
大阪公立大学特任教授 元パナソニック(株) 河北 哲郎
- +** 6月7日 ⑧知的財産の活用  
知財戦略、知財の活用  
オープンイノベーションの時代など  
PwCコンサルティング(同) シニアマネージャー 篠崎 亮 氏  
シニアマネージャー 鐘ヶ江 靖史 氏

### IV. 企業研究者に必要なスキル

- +** 6月14日 ⑨リーダーシップ(英語による講義)  
組織論とリーダー論  
Meijo University, Lecturer, Author, and Coach, Ian Roth, Ph.D.
- +** 6月21日 ⑩デザイン創造力  
梅(株)ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役 村田 智明 氏
- +** 6月28日 ⑪プレゼンテーション力  
神戸情報大学院大学 准教授 元パナソニック(株) 小藪 康 氏

- 7月5日 **+** ⑫アイデア創出ワーク  
デザイン思考・ビジネスキャンパス  
**+** ⑬システム思考とシステムズアプローチ  
梅(株)パートナーズ マーケティング部 部長 大澤 孝 氏(A・B担当)  
大阪公立大学特任助教 林 宣伶(7/5・B担当)
- 7月12日 **+** ⑭ダイバーシティとマネジメント  
LGBTQ、社会的起業、メディアでの炎上事例  
**+** ⑮アイデア創出ワーク  
デザイン思考・ビジネスキャンパス  
京都大学経営管理大学院 柳 淳也 氏(7/12・A担当)

### V. イノベーション創出事例

- +** 7月19日 ⑯イノベーターによる事例紹介  
起業家の話、企業における新規事業創造事例など  
シー・システム(株) 専務取締役 森下 亮佑 氏  
プリストル・マイヤーズ スクイブ(株) 大隈 宏一 氏

### VI. キャリアデザイン

- +** 7月26日 ⑰研究者のキャリアデザイン  
8月2日~  
梅(株)応用社会心理学研究所 取締役CI事業部長 兼 調査研究プロデューサー 八木 秀泰 氏

# 博士後期課程(DC)

4月12日15:00よりオンライン(同期型)にて(DC対象) TEC受講のオリエンテーションを実施します。(左下参照)

## イノベーション創出型研究者養成1 TEC 1(ビジネス企画特別演習)

### 1 研究者が持つべきマインド

TEC講義(左頁)①~③を受講

### 2 企業研究者に必要な知識

TEC講義(左頁)⑤~⑧を受講

### 3 ビジネス企画作成

・ビジネス企画演習の概要と進め方 8月2日(火)  
5コマ A6棟 329室

・TEC指導 8月23日(火)  
4・5コマ A6棟 329室 8月30日(火)  
10月4日(火)  
10月11日(火)  
11月1日(火)

\*ビジネス企画発表会 12月6日(火)  
4・5コマ A12棟サイエンスホール予定

## イノベーション創出型研究者養成2 A~H TEC 2 A~H(産学連携特別演習)

演習場所:中百舌鳥C B4棟 東K102講義室(e-learningの受講方法、講義室の変更については、受講希望者にメールでお知らせします。)

### TEC 2 A

演習:金曜 4・5コマ

MOT事例演習  
(英語による講義)

University of New Mexico, Professor(Former President),  
Robert G.Frank, Ph.D.  
Co-founder, COO, KOSEI LLC, Japan  
/ Lecturer, Innovation Academy, UNM, Eri HOSHI

①~④ e-learning受講期間  
7月1日~11月25日  
⑤⑥11月25日 ⑦⑧12月9日

### TEC 2 B

演習:火曜 4・5コマ

MOTコンサル演習

PwCコンサルティング(同)  
シニアマネージャー(MOT)  
鐘ヶ江 靖史 氏

①~② e-learning受講期間  
7月1日~11月8日  
③④11月8日 ⑤⑥11月15日 ⑦⑧11月22日

※11/15、22は実務家教員育成研修プログラム履修生と合同講義です。

### TEC 2 C

演習:木曜 4コマ

知財戦略演習

大阪公立大学 研究推進本部 URAセンター長  
元シャープ(株) バイオセンシングシステム研究所室長  
赤木 与志郎

①10月6日 ⑤11月10日  
②10月13日 ⑥11月17日  
③10月20日 ⑦11月24日  
④10月27日 ⑧12月1日

### TEC 2 D

演習:金曜 4・5コマ

アイディエーション  
演習

(株)パートナーズ マーケティング部 部長  
トイクリエイター 大澤 孝 氏

①②8月26日 ③④9月2日

(株)ブリヂストン 事業開発戦略企画部  
事業開発共創戦略課 課長 椎野 修 氏

⑤⑥9月9日

大阪公立大学特任教授 元(株)日立製作所 CVC室長 広瀬 正 ⑦⑧9月16日

### TEC 2 E

※TEC2E2 (Technology Marketing Game (English))12月-1月開催予定)

演習:①-④月曜 4コマ ⑤-⑧ 下記

マネジメント&  
マーケティング演習

大阪公立大学 工学研究科 電気電子システム工学分野  
教授 森澤 和子

①10月17日 ③11月7日  
②10月24日 ④11月14日

拓殖大学 商学部  
准教授 足代 訓史 氏

⑤⑥10月29日(土) 3・4コマ  
⑦⑧10月31日(月) 3・4コマ

### TEC 2 F

①-⑧全てe-learning受講

ベンチャービジネス&  
アントレプレナーシップ基礎

大阪公立大学特任教授 元(株)日立製作所 CVC室長  
広瀬 正

e-learning受講期間  
7月1日~11月9日

### TEC 2 G

演習:水曜 4・5コマ

ベンチャービジネス演習  
(英語対応可能)

大阪公立大学特任教授 元(株)日立製作所 CVC室長 広瀬 正  
TEC 2 G受講される場合はTEC 2 Fの基礎講座を受講することが望ましい

①②11月9日 ⑤⑥11月30日  
③④11月16日 ⑦⑧12月14日

※11/9、12/14は実務家教員育成研修プログラム履修生と合同講義です。

### TEC 2 H

①②は左頁 ③⑥/14 ④⑥/28と同講義(e-learning受講)、③-⑧は下記

リーダーシップ演習

①~② e-learning受講期間  
7月5日~8月24日

・リーダーシップ演習

Meijo University, Lecturer, Author, and Coach,  
Ian Roth, Ph.D. (英語による講義)

③④8月24日(水) 13:00~16:15

・プレゼンテーション演習

神戸情報大学院大学 准教授  
元パナソニック(株)  
小藪 康 氏

⑤⑥8月31日(水) 4・5コマ

・プロジェクトマネジメント  
演習

PMI日本支部  
地域サービス委員 成松 秀夫 氏

⑦⑧9月5日(月) 4・5コマ



博士前期課程学生でTEC 2  
A~Hの受講希望者は  
▼下記QRコードより  
お申し込みください。

※博士後期課程と同一科目ですが、単位認定はありません。

博士後期課程学生

受講Point

➕ オンライン受講(同期型)

4/12(火) 15:00より

TEC 1.2.3.4オリエンテーションに参加する



Zoom詳細について

URL: <https://urlzs.com/G98GX>

▼ TEC 2 受講申請

WEB申請期間後

追加で受講したい場合(4/15以降)



TEC 2受講登録希望シートに  
必要事項を入力する。

URL: <https://onl.la/fSCBLte>

※演習2週間前まで受付可



# 博士後期課程(DC)

## 博士後期課程学生と 企業の交流

### イノベーション創成型研究者養成3 TEC3(企業研究特別演習)

### イノベーション創成型研究者養成4 TEC4(研究リーダー養成特別演習)

#### 1 研究者が持つべきマインド

TEC講義①～③を受講  
随時募集

#### 1 研究者が持つべきマインド

TEC講義①～③を受講

#### 2 企業研究(インターンシップ講座)

##### (1) 企業研究派遣前講座

- ・企業におけるマナー  
(企業における生活、ビジネス・研究マナー)
- ・コンプライアンス
- ・安全、衛生について
- ・商品原価と研究開発
- ・知的財産とその基礎(企業における知財)

随時

##### (2) 企業研究実践

- ・国内外の企業、大学における企業研究の実践

随時

##### (3) 企業研究報告会

- ・企業研究に関する報告とダイアログ

随時

#### 2 企業リーダーに必要な素養

- ・リーダーシップ講義(組織論とリーダー論) TEC講義⑨を受講

- ・リーダーシップ演習 TEC 2H③④を受講

#### 3 研究リーダー養成企業実習

##### (1) 企業研究派遣前講座

- ・企業におけるマナー  
(企業における生活、ビジネス・研究マナー)
- ・コンプライアンス
- ・安全、衛生について
- ・商品原価と研究開発
- ・知的財産とその基礎(企業における知財)
- ・リーダーの素養
- ・研究計画立案・管理

随時

##### (2) 企業研究実践

- ・国内外の企業、大学における企業研究の実践  
(研究立案/グループ型企業実習/研究成果報告)

随時

##### (3) ラップアップミーティング

随時

#### 1. インタラクティブ・マッチング(IM)

IMは、DC学生が自らの研究を産業応用的視点を含めて専門領域が異なる人(企業人)向けに説明し、また同時に研究人材として自身のPRを行います。

また発表者の皆さんには、異分野の人材とのコミュニケーション能力の養成の機会として活用する事が出来ます。

開催時に公募いたします。

#### 2. 企業との交流会

産学協働イノベーション人材育成協議会と連携し、下記の企業との交流会を開催します。

会社説明、情報交換・懇談等を通じインターンシップを希望する企業の探索や将来のキャリア設計の手助けとなります。

4月27日(水) 予定  
中百舌鳥キャンパスにて合同開催

詳細は学生ポータル、IDecホームページにてご確認ください。

前期課程学生も参加できます。

### [博士前期、後期課程学生対象]

企業へのインターンシップ希望者(TEC3受講希望者も含む)は、一般社団法人産学協働イノベーション人材育成協議会(C-ENGINE)やジョブ型研究インターンシップ協議会のWEBシステムから応募を行うことができます。詳しくは、高度人材育成推進センターにご相談ください。

#### C-ENGINE会員企業

(2022年3月1日現在)

[企業](五十音順)



#### ジョブ型研究インターンシップ協議会会員企業 (50音順)

旭化成(株)  
旭エア・リキード・ラボラトリーズ(株)  
EduLab  
エリクソン・ジャパン(株)  
沖電気工業(株)  
花王(株) 研究開発部門  
川研ファインケミカル(株)  
キヤノン(株)  
京セラ(株)  
キリンホールディングス(株)  
KHネオケム(株)  
コニカミノルタ株(株)  
JX金属(株)  
塩野義製薬(株)  
(株)島津製作所  
シャープ(株)  
昭和電工(株)  
昭和電線ホールディングス(株)  
(株)人機一体  
住友化学(株)  
住友ベークライト(株)  
セントラル硝子(株)  
ソフトバンク(株)  
第一生命保険(株)

第一三共(株)  
(株)ダイセル  
武田薬品工業(株)  
(株)ちとせ研究所  
中外製薬(株)  
東亜合成(株)  
東京大学協創プラットフォーム開発(株)  
東レ(株)  
トヨタ自動車(株)  
日本電信電話(株)  
日本ガイシ(株)  
パナソニック(株)  
(株)日立製作所  
富士通(株)  
(株)ブリヂストン  
三井化学(株)  
三井住友海上火災保険(株)  
三井不動産(株)  
三菱ケミカル(株)  
三菱電機(株)  
三菱マテリアル(株)  
(株)みずほフィナンシャルグループ  
SK特許業務法人  
一般社団法人構造物診断技術研究会

## 博士前期課程開講：全研究科学生対象

### 「イノベーション創成型研究者養成」履修案内

## 博士後期課程・博士課程開講：全研究科学生対象

### 「イノベーション創成型研究者養成1～4」履修案内

産業界においてイノベーションを創出し得る高度な研究者、研究リーダーの育成を目的とした、「公立3大学 産業牽引型ドクター育成プログラム」※1および「地域・産業牽引型研究リーダー養成プログラム」※2で遂行してきた教育プログラムをカリキュラム化したもので、これらの講義・演習を受講することにより単位が認定されます。また、1,3,4については修得することにより、「Certificate of Achievement」が授与されます。

※1 文部科学省科学技術人材育成費補助事業

※2 文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課委託事業

#### 概要

本講義・演習は、イノベティブな研究成果や産業を産み出す上で必要な心構えやスキルを教育し、国際的な幅広い視野や産業界などの実社会のニーズを踏まえた発想によって研究を展開することができる人材を育成する事が目的です。博士後期課程には次の4つの講義・演習科目が、前期課程開講科目には1科目が開講されています。

イノベーション創成型研究者養成 (TEC)	博士前期課程科目	前期・2単位
<p><b>【講義目的】</b> イノベーションを創出する高度研究者に求められる素養を適切に理解し、それを自らのものとして実践するための能力を涵養するとともに、将来のキャリアを意識しそれをデザインすることを学びます。産業発展の礎となるイノベーション創出における高度研究人材の必要性、技術経営の基礎事項を高度人材育成センター特認教授・コーディネーター、企業経営者・研究者・管理職教育者などの講義を通して学びます。企業における研究のあり方、技術経営の必要性・重要性を理解するとともに、企業研究者に求められる素養を知り、その能力を伸ばす方法を体得します。</p>	<p><b>【主な講義内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○研究者が持つべきマインド (イノベーション人材の必要性、アントレプレナーシップ他)</li> <li>○企業研究者に必要な知識                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・Society 5.0社会における技術者像</li> <li>・ダイバーシティとイノベーション</li> <li>・企業における研究開発</li> <li>・知的財産の活用</li> </ul> </li> <li>○企業研究者に必要なスキル                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダーシップ</li> <li>・デザイン創造力</li> <li>・プレゼンテーション力</li> <li>・アイデア創出ワーク</li> <li>・システム思考とシステムズアプローチ</li> <li>・ダイバーシティとマネジメント</li> </ul> </li> <li>○イノベーション創出事例                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・イノベーターによる事例紹介</li> </ul> </li> <li>○キャリアデザイン                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究者のキャリアデザイン</li> </ul> </li> </ul>	

イノベーション創成型研究者養成 1 (TEC 1: ビジネス企画特別演習)	博士後期課程科目	通年・2単位
<p><b>【講義目的】</b> 自らの研究、又は企業提供又は大学所有の知的財産を用いてビジネス企画を行います。企業研究者に必要な知識等を学習した後、個々の受講生に対して企業幹部経験者がメンターとなって演習とプレゼンテーションを繰り返しながらビジネスプランの策定を進めます。最終的には、その企画案を他の学生や、企業幹部を経験したコーディネーター、教員等に向けてプレゼンテーションを行い、ダイアログを実施します。個人演習とグループワークを合わせた形の演習として進められます。研究の出口をイメージし、マーケティング、市場調査、特許調査などをふまえて研究成果をビジネスに結びつける能力を養成します。</p>	<p><b>【主な講義内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○研究者が持つべきマインド (イノベーション人材の必要性、アントレプレナーシップ他)</li> <li>○企業研究者に必要な知識                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・Society 5.0社会における技術者像</li> <li>・ダイバーシティとイノベーション</li> <li>・企業における研究開発</li> <li>・知的財産の活用</li> </ul> </li> <li>○ビジネス企画書作成                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・TEC指導 プレゼンテーションとグループダイアログ</li> <li>・ビジネス企画発表会</li> <li>・アイディエーションワークショップ</li> </ul> </li> </ul>	

イノベーション創成型研究者養成 3 (TEC 3: 企業研究特別演習)	博士後期課程科目	通年・2単位
<p><b>【講義目的】</b> 産業発展のためのイノベーション創出における高度研究人材の必要性を学んだ後、インターンシップ派遣前講座として、企業におけるマナー、コンプライアンス、安全衛生、知財戦略などを受講します。その後、企業におけるインターンシップを通して、企業研究を実践します。企業における研究のあり方、技術経営の必要性・重要性を体得するとともに専門外へのキャリアパスの可能性について考える機会が得られます。</p>	<p><b>【主な講義内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○研究者が持つべきマインド (イノベーション人材の必要性、アントレプレナーシップ他)</li> <li>○企業研究 (インターンシップ講座)                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業研究派遣前講座 (企業におけるマナー、コンプライアンス、安全・衛生について、商品原価と研究開発、知的財産とその戦略)</li> <li>・企業研究実践 (国内外の企業、大学における企業研究の実践)</li> <li>・企業研究報告会 (企業研究に関する報告とダイアログ)</li> </ul> </li> </ul>	

イノベーション創成型研究者養成 4 (TEC 4: 研究リーダー養成特別演習)	博士後期課程科目	通年・2単位
<p><b>【講義目的】</b> 産業発展のためのイノベーション創出における高度研究人材の必要性を学んだ後、企業管理者教育に関する演習を通じて、研究リーダーに求められる素養について学習します。その後企業派遣前講座を受講し企業研究の特色を学んだ後、企業からの課題提示を受けて、マーケット調査、研究計画・予算の立案、チーム編成、研究の進捗管理など、企業研究のリーディング実習に取り組みます。企業研究リーダーに求められる能力を養うとともに、その素養を磨くことができます。</p>	<p><b>【主な講義内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○研究者が持つべきマインド (イノベーション人材の必要性、アントレプレナーシップ他)</li> <li>○リーダーシップ講義</li> <li>○リーダーシップ演習</li> <li>○研究リーダー養成企業実習                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業研究派遣前講座 (企業におけるマナー、コンプライアンス、安全・衛生について、商品原価と研究開発、知的財産とその戦略、リーダーの素養、研究計画立案・管理)</li> <li>・企業研究実践 (国内外の企業、大学における企業研究の実践、ラップアップミーティング)</li> </ul> </li> </ul>	

## TEC 2 A MOT事例演習

### 【講義目的】

アメリカでの科学技術の社会実装について、イノベーションの重要性、人材、価値創造等の観点からe-learning形式で学びます。また、NSF (米科学技術機構) の推奨するI-Corps Programの形式で、アントレプレナーシップのワークショップを実施し、ピッチを実践します。

【主な講義内容】以下について講義(e-learning形式)と演習を行う

- What is innovation? (e-learning)
- Human Capital (e-learning)
- Innovation eco system: The Rainforest (e-learning)
- The Value proposition (e-learning)
- Entrepreneurship workshop

## TEC 2 B MOTコンサル演習

### 【講義目的】

高度な科学技術研究成果の事業化や産業化の考え方・プロセスについて、事例に基づき実践的な演習として取り組みます。演習を通じて、MOT (技術マネジメント) とそれに関連する幅広い知識を修得するとともに、科学技術研究成果の事業化・産業化に関する汎用的な考え方・能力、および科学研究の進め方や研究計画企画に関する考え方・能力を身につけます。

【主な講義内容】以下について講義 (e-learning形式) と演習を行う

- MOTと技術コンサルタント
- 開発した商品と機能
- 売れる製品を作るための考え
- 顧客ヒアリングへの考え
- 研究開発への挑戦
- 研究開発成果の事業化
- 用途と機能に対する考え
- 製品のコンセプトデザイン
- デザインと機能の組み合わせ
- 事業化に向けた時間軸

## TEC 2 C 知財戦略演習

### 【講義目的】

知的財産は事業活動の根幹です。本演習では、特許の新規性、進歩性に絞り、「強い特許の作り方」を体得します。スタートアップ企業にとっての知財戦略も学びます。

【主な講義内容】以下について講義と演習を行う

- ビジネスに見る強い特許とは
- 特許の新規性、進歩性を巡る争い
- 強い特許の作り方、米国、EUの特許の扱い
- 強い特許の作り方 II、プログラム著作権
- 特許の構造、特許を作成する (演習)
- 特許データベース検索方法 (演習)
- 強い特許、弱い特許 (演習)

## TEC 2 D アイディエーション演習

### 【講義目的】

ビジネスアイデア創出や新商品創出に向けたアイディエーション及びデザイン思考の基礎について、身近な商品を題材にし演習を通して学びます。

【主な講義内容】以下について講義と演習を行う

- デザイン思考についての概要
- ブレINSTOーミング
- W型モデル
- 市場調査
- Value Proposition
- 創造性開発技法 (Kj法、マトリクス法)
- ビジネスモデルキャンバス
- 上記についての演習

## TEC 2 E マネジメント&マーケティング演習

### 【講義目的】

ビジネスやプロジェクトを円滑かつ的確に進めるには、データや情報に基づき、適切な計画を立て、状況を正しく判断して戦略を決めることが重要です。本講座では、様々な意思決定の場面で役立つ実践的なマネジメントとマーケティングの知識について演習を通して学びます。  
※後期に留学生対象の別講座を開講します。

【主な講義内容】以下について講義と演習を行う

- 階層的意思決定法(AHP)による意思決定分析 (講義)
- 購買行動の意思決定分析 (演習)
- 包絡分析法 (DEA) による事業体評価 (講義)
- 同業他社との比較による強み/弱み分析 (演習)
- 事業機会の認識とアイデアの創造 (講義・演習)
- ビジネスモデル・収益モデルの設計 (講義・演習)
- プラットフォームビジネスの分析 (講義・演習)

## TEC 2 F ベンチャービジネス&アントレプレナーシップ基礎

### 【講義目的】

ベンチャービジネスとアントレプレナーシップについて、事前学習と演習型講義でその基礎を学びます。

この科目はベンチャービジネス演習 (TEC 2 G) と組み合わせた受講を推奨しています。

【主な講義内容】以下について講義 (e-learning形式) を行う

- マネジメントとは何か
- 成果をあげる基本行動
- リーダーシップで成果をあげる
- 仕事をマネジメントする
- 経営戦略を学ぶ
- 企業分析の基本
- 勘定科目の分析
- 損益分岐点の分析
- 資金表
- 資金分析
- 財務指標

## TEC 2 G ベンチャービジネス演習

### 【講義目的】

起業や企業における新規事業開始にあたり必要な基礎知識を、演習を通して学びます。各自の事業化テーマを段階的にブラッシュアップしてビジネスプランを成熟させます。

【主な講義内容】以下について講義と演習を行う

- ベンチャー企業とは
- 成長のマイルストーン
- 事業構想/イノベーション
- ビジネスプラン
- 競合分析とマーケティング
- 財務諸表
- ファイナンス
- ベンチャーキャピタル
- 企業価値評価
- シフト・チェンジ
- EXITへの道
- 大企業との関係
- ベンチャーが日本を救うか
- 大企業の中でのベンチャー
- 技術者が企業と向き合う時代
- Lean LanchPad演習

## TEC 2 H リーダーシップ演習

### 【講義目的】

産業界を牽引するイノベーション創出型研究リーダーに求められる素養であるリーダーシップのあり方を実践的な演習を通して学び、リーダーシップを身につけます。

【主な講義内容】以下について講義と演習を行う

- リーダーシップ 組織論とリーダー論 (講義)
- リーダーシップ演習 (演習)
- プレゼンテーション力 (講義)
- プレゼンテーション演習 (演習)
- プロジェクトマネジメント演習 (演習)